



2018大連地銀交流会レポート

北陸銀行 国際部
大連駐在員事務所
秘書 金春梅

1. はじめに

2018年6月8日(金)、大連の地銀7行と大垣共立銀行上海事務所の計8行の共催により、「大連・地方銀行合同企業交流会2018」が開催されました。

この交流会は今回で8回目となり、大連及び中国東北部に進出している各行取引先の日系企業を対象としています。今年も、計87社(116名)、当行からは製造業を中心に10社(12名)の方々が参加しました。

2. ビジネスセミナー

ビジネスセミナーでは、蘇州英特科制造外包有限公司の山下黄海副総経理が講師として登壇され、「中国における労働力の現状分析と対策」について講演されました。

(1) 現状

労働総人口が減少する中、沿岸部と内陸部の賃金格差が縮小し、サービス業が急速に発展しているため、労働者の職業の選択肢が多様化しています。

(2) 問題点

企業は、従業員の賃金が上昇する中、コストを削減しながら商品の品質水準を保つ必要があります。

(3) 解決策

「教育制度」、「ジョブグレード制度」などの中長期的な生産性向上を図るという日本式請負システムが提案されました。



【セミナー会場:事務所撮影】

3. 懇親会

セミナーに引き続き、懇親会も行われました。

事前に「参加企業名簿」を作成し、面談希望先との懇親の場が設けられました。普段は挨拶程度の関係でも、このような懇親会ではビジネスの話題を中心に各社が抱える従業員への対応や工夫、新たな動きなど情報交換の場となっていました。また異業種の方々と面談できる機会としても有効に活用され、事前準備をして参加されたお客様が食事の時間を惜しむように回っていらっしゃる姿も見られました。



【懇親会の様子: 事務所撮影】

4. 交流会を終えて

(1) セミナー

前回のアンケート結果やタイムリーな話題ということを念頭に、各行で議論し講師を選定しています。参加される業種もさまざま皆様満足される内容選定は困難ですが、引き続き現地進出企業様にとって有意義なセミナー内容となるよう選定していきたいと思ひます。

(2) 懇親会

このイベントに参加される方の中には、懇親会をメインに考えておられる方もいらっしゃいますので、年に一度の交流会を有効に活用していただけるよう工夫していきたいと思ひます。

5. 最後に

経済環境の変化に伴い、現地進出企業の悩みもさまざまです。その現状を踏まえ、人件費への対応や受注動向の変化、更には二人っ子政策による産休対応等をテーマに設けることで、今回のセミナーは満足していただける内容になったと思ひます。

また、企業懇親会では、名刺交換による接点が次回の企業訪問機会の提供となり、担当者の交代等で疎遠となっていた企業担当者同士の出会いの場となるなど、有意義な交流となりました。満足度の高い交流会となるよう引き続き工夫して参ります。

以上

<ご注意>文中意見は筆者の個人的見解であり、北陸銀行としての見解の反映ではありません。当レポートは作成時点の経済状況に基づき、情報提供のみを目的に作成したものです。

記載内容についてはご利用者のご判断と責任のもと、ご利用くださるようお願いいたします。

ほくりく長城会

海外ビジネス情報

発行：北陸銀行 ほくりく長城会事務局

〒920-0024 金沢市西念1-1-3 コンフィデンス4F

((株)人材情報センター内)

TEL: (076)254-6500 FAX: (076)254-6565

E-mail: info@chojo-hokugin.jp